

キャラクター名
リアージュ

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン モルフェウス		ワークス	傭兵	カヴァー	兵士
	オプション		年齢	18	性別	女
覚醒	無知	衝動	解放	初期侵食率	45 %	
出自	天涯孤独	経験	危険な仕事	邂逅	主人	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	391
肉体	2	1	0	2		5	行動値	59
感覚	3	0	0	6		9	(非装備時)	59
精神	1	0	0			1	戦闘移動	64
社会	2	0	0			2	全力移動	128

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	1		RC			交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:	2		芸術:			知識:			情報: 軍事	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
インフィニティエポソ(ナイフ)	白兵	5r+1	3	12		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: 要人への貸し	
コネ: レウスヴァルト家	
ドッグタグ	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
神速の担い手→影は晩間に消ゆ	P	N		
もう一つの影→影身	P	N		
加加奴: アルバ・マグナ・レウスヴァルト	P 好奇心	N 憐憫		
PC1: レナトウス	P 好奇心	N 不信任		
PC2: ハロルド・J・アッシュフォード	P 信頼	N 憐憫		
PC3: クレア・フランソワ・バイルノー	P 信頼	N 劣等感		
PC4: エリカ・ヴァン・エリカ・カランコ	P 尊敬	N 疎外感		

最大財産P: 6 残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
耐久訓練の賜物・	10		常時	至近	自身			一般兵
効果:	最大HPを+ [Lv*30] / 侵蝕値+5							
速度訓練の賜物・	5		常時	至近	自身			一般兵
効果:	行動値を+(Lv*3)/基本侵蝕率が+3							
スピードアップ・	10		常時	至近	自身	自動		
効果:	【行動値】を+Lv							
先手必勝・	5		常時	至近	自身	自動		
効果:	【行動値】を+ [Lv*3] / 侵蝕値+4							
戦いの予感・	3	2	セットアップ	至近	自身	自動		Dロイス
効果:	ラウンド中【行動値】を+[Lv*10]/1ラウンドに1回							
スピードスター・	1	3	セットアップ	至近	自身	自動		Dロイス
効果:	ダメージに+【行動値】/1ラウンドに1回							
インフィニティエポソ・	5	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果:	[Lv+7] の白兵武器作成							
一閃・	1	2	Xジャー	武器				対決
効果:	全力行動+白兵攻撃可能							
咎人の剣・	3	4	Xジャー					対決 リミット
効果:	攻撃力+ [Lv*5]							
音速攻撃・	3	2	Xジャー	武器				対決
効果:	攻撃ダメージを+LV個							
カクタイズ・	3	2	Xジャー	武器				対決
効果:	判定ダメージを+LV個							
さらなる波・	5	2	Xジャー					対決
効果:	攻撃力+ [Lv*2]							
コンセプト: ハヌマーン・	3	2	Xジャー					
効果:								

◆
性格はまあまあ社交的。一歩下がって周りを見ながら間に入るタイプ。
通常は笑顔。おっとりとした優しい印象。
暗殺時は無表情。
持ち前の瞬発力を活かして、そうとわからない間に片づける。
暗器は能力で出したナイフ等。
そのままナイフの形状を変化させ、相手の死体を包み込んで小さくして隠ぺいしている。

◆
リングボルト家に仕えてはいるが、基本的に貴族は好きではない。
この未来のない仕事も好きではない。
しかし、一度染まってしまったからには抜け出すことはできないと考えている。

クー・ド・ヴァン: 疾風迅雷のフランス語読み

◆PC5◆
ワークス: 暗殺者or傭兵/カヴァー: 兵士 ロイス: ??? 推奨感情: 自由/自由
君はリングボルト家という貴族のお抱えの暗殺者だ。
とは言っても表向きでは軍部の兵士として活動しており、軍の仕事がない時に依頼を受け暗躍している。
君の腕はそこそこで暗部の中での実力は真ん中だ。周りからは将来有望とも言われている。

しかし君は闇の住人。光の舞台に出ることは叶わない、しかしそれでも光へ手を伸ばし続ける権利はあるだろう？

